

# 競争参加資格確認資料作成要領

## 1. 業務概要等

- (1) 業務名 奈良先端大バイオサイエンス棟等トイレ改修設計業務
- (2) 業務概要 別冊図面、仕様書及び現場説明書のとおり。
- (3) 履行期限 契約締結日の翌日から令和5年8月31日(木)まで。

## 2. 資料の構成

- 別紙様式2 競争参加資格確認申請書
- 別紙様式2・別紙1 担当予定技術者の資格、業務実績及び業務成績
- 別紙様式2・別紙2 協力設計事務所
- 別紙様式2・別紙3 技術者名等一覧
- 別紙様式2・別紙4 業務の理解度及び取組意欲
- 別紙様式2・別紙5 業務の実施方針
- 別紙様式2・別紙6 ワーク・ライフ・バランス等の取組に関する認定状況

## 3. 作成要領

- (1) 提出資料の用紙サイズはA4判(図面に関してはA3でも可)とし、記載事項は簡潔に記載すること。
- (2) 記載内容に関する留意事項及び記載要領は次のとおりとする。

記載事項	記載内容に関する留意事項及び記載要領
別紙様式2・別紙1 担当予定技術者の資格、 業務実績及び業務成績	<p>担当予定技術者の資格、業務実績及び業務成績について、建築(意匠)、建築(構造)、電気設備、機械設備の各担当分野毎に分けて作成すること。同じ技術者が複数の分野を担当する場合は、当該技術者の担当分野をまとめて作成すること。</p> <p>1 担当分野 技術者の担当分野を選択すること。なお、同じ技術者が複数の分野を担当する場合は、該当する分野をすべて選択し、当該担当予定技術者の担当分野をまとめて作成すること。</p> <p>2 氏名 当該技術者の氏名を記載すること。</p> <p>3 資格 当該業務を行うにあたり関連する資格を、入札説明書別紙「総合評価落札方式における評価項目、評価基準及び得点配分」3(※1)に示す「評価する資格」を参考に記入すること。 また、当該担当予定技術者の保有資格を証明する書類(資格証等)を添付すること。管理技術者においては、自設計事務所又は自設計共同体の構成員である設計事務所に恒常的に所属していることを証明できる書類(保険証等)の写しを添付すること。</p>

	<p>4 業務実績</p> <p>平成19年度以降(過去15年度)に元請けとして設計完了した入札説明書5(5)に掲げる同種又は類似業務の実績を記入すること。</p> <p>また、記載した業務の内容が判断できる資料(契約書、平面図等の写し等)及び当該技術者が従事した役職を判断できる資料(担当技術者証明書等)を添付すること。ただし、当該業務が、一般社団法人公共建築協会の「公共建築設計者情報サービス(PUBDIS)」若しくは財団法人日本建設情報総合センターの「業務実績情報サービス(テクリス)」に登録されている場合は、当該サービスの業務カルテの写しを提出するものとし、契約書及び当該技術者が従事したことを判断できる資料の写しを提出する必要はない。この場合においても、記載した業務の内容が判断できる平面図等の資料の写しは提出すること。</p> <p>なお、業務実績において、「実績なし」の技術者がいる場合は、入札に参加できない。</p> <p>5 業務成績</p> <p>平成29年度以降に元請けとして履行が完了した、所管独立行政法人及び国立大学法人等が発注した入札説明書5(5)に掲げる同種又は類似業務の業務成績の平均(管理技術者、主任技術者又はこれに準ずる立場として経験したものに限る)を記入すること。</p> <p>また、業務成績が「有」の場合は、該当する全ての業務について、設計業務成績評定通知書の写し及び技術者が従事した役職を判断できる資料を添付すること。上記4「業務実績」の添付資料と共通する資料は省略可。</p>
別紙様式2・別紙2 協力設計事務所	<p>協力設計事務所の有無を記載すること。協力設計事務所がある場合は、各欄を記載することし、複数者の協力設計事務所がある場合は、別々の用紙に分けて記入すること。</p> <p>「協力内容」欄は、業務区分(基本設計、実施設計それぞれについて、建築(意匠)、建築(構造)、電気設備、機械設備などの別)及び作業内容(基本図作成、詳細図作成、設計計算、数量集計等の別)を記入すること。</p> <p>「延従事予定技術者数」欄は、担当業務区分毎に延従事予定技術者人数を記入すること。</p>
別紙様式2・別紙3 技術者名等一覧	<p>本業務に従事予定の管理技術者及び主任技術者について、氏名、生年月日、所属を記載すること。</p>
別紙様式2・別紙4 業務の理解度及び取組意欲	<p>業務の理解度及び取組意欲について、A4用紙1枚にまとめ記載すること。業務内容、業務背景、手続きの理解が高く、積極性が見られる場合に優位に評価する。</p> <p>文章を補完するための最小限の写真、イラスト及びイメージ図並びにエスキス及びスケッチを記載又は貼付することができる。ただし、具体的な設計図、模型(模型写真を含む。)及び透視図等を記載又は貼付することはできない。</p> <p>また、設計事務所名その他社章など設計事務所が判別できるもの及び氏名など個人が判別できるものを記載することはできない。</p>
別紙様式2・別紙5 業務の実施方針	<p>業務の実施方針について、A4用紙1枚にまとめ記載すること。業務への取組体制、設計チームの特徴、特に重視する設計上の配慮事項等について、的確性、独創性、実現性等を総合的に評価する。</p> <p>文章を補完するための最小限の写真、イラスト及びイメージ図並びにエスキス及びスケッチを記載又は貼付することができる。ただし、具体的な設計図、模型(模型写真を含む。)及び透視図等を記載又は貼付することはできない。</p> <p>また、設計事務所名その他社章など設計事務所が判別できるもの及び氏名など個人が判別できるものを記載することはできない。</p>

別紙様式2・別紙6 ワーク・ライフ・バランス等 の取組に関する認定状況	<p>以下のワーク・ライフ・バランス等の取組に関する認定状況の有無を記載すること。また、認定を受けている場合は、そのことを証明できる資料を添付すること。</p> <p>また、外国法人で、内閣府によるワーク・ライフ・バランス等推進企業認定等相当確認を受けている場合は、そのことを証明できる資料を添付すること。</p> <p>○女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(女性活躍推進法)に基づく認定(えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業)(※労働時間等の働き方に係る基準を満たすものに限る)</p> <p>○次世代育成支援対策推進法(次世代法)に基づく認定(トライくるみん認定企業・くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業)</p> <p>○青少年の雇用の促進等に関する法律(若者雇用促進法)に基づく認定(ユースエール認定)</p>
---	--

#### 4. 実施上の留意事項

- (1) 資料の作成及び提出に要する費用は、資料の提出者の負担とする。
- (2) 提出された資料を無断で他の用途に使用することはない。
- (3) 提出された資料は返却しない。
- (4) 資料の提出期限以降における資料の差し替え及び再提出は認めない。
- (5) 資料に虚偽の記載をした者は、「設計・コンサルティング業務の請負契約に係る指名停止等の取扱いについて」(平成18年1月20日付け17文科施第346号文教施設企画部長通知)に基づく指名停止を行うことがある。

別紙様式1

## 紙 入 札 方 式 参 加 承 諾 願

1. 業務名     奈良先端大バイオサイエンス棟等トイレ改修設計業務
2. 電子入札システムでの参加ができない理由

上記業務は電子入札対象案件ですが、今回は当社においては上記理由により電子入札システムを利用しての参加ができないため、今回に限り紙入札方式での参加を希望いたします。

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学  
学長   塩崎   一裕   殿

令和   年   月   日

[住   所]

[商号又は名称]

[代表者氏名]

印

## 競争参加資格確認申請書

令和 年 月 日

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学  
学 長 塩崎 一裕 殿住 所  
商号又は名称  
代表者氏名 印

令和5年1月13日付けで公告のありました奈良先端大バイオサイエンス棟等トイレ改修設計業務に係る競争参加資格について確認されたく、下記の書類を添えて申請します。

なお、入札説明書の記5(競争参加資格)に関し、次の事項について誓約します。

- ・ 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学契約事務取扱規程第7条及び第8条の規定に該当する者でないこと。
- ・ 会社更生法に基づき更正手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。
- ・ 現在、本学又は文部科学省から指名停止を受けていないこと。
- ・ 資本関係又は人的関係がある者が当該入札に参加しようとしていないこと(資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く)。
- ・ 警察当局から、暴力団員に類する者として排除要請されている者でないこと。
- ・ 申請書等提出書類の内容については事実と相違ないこと。

## 記

1. 入札説明書 記5(2)に定める事項に関する「競争参加資格認定通知書」の写し
2. 建築士法(昭和25年法律第202号)第23条の規定に基づく一級建築士事務所の登録を行っていることを証明する書類の写し
3. 納税証明書(国税通則法施行規則別紙第8号書式その3又はその3の2、その3の3の未納の税額がないことの証明)  
※発行後3ヶ月以内の直近1事業年度のもの。写し可。  
※新型コロナウイルス感染症等の影響を踏まえて国税の徴収猶予を受けている事業者については、納税証明書の代わりに「納税の猶予許可通知書」の写し又は「納税証明書(その1)」の写しを提出すること(納税猶予適用の記載があるものに限り)。
4. 競争参加資格確認資料作成要領に定める別紙1～6
5. 上記を証明する資格者証等の写し

連絡先: (部署名、ご担当者名)

(メールアドレス)

(電話番号)

担当予定技術者の資格、業務実績及び業務成績  
【奈良先端大バイオサイエンス棟等トイレ改修設計業務】

会社名：\_\_\_\_\_

下記事項について、管理技術者及び主任技術者の各担当分野毎に分けて作成すること。  
同じ技術者が複数の役割や分野を担当する場合は、当該技術者の担当分野をまとめて作成すること。

1. 担当分野  
( 管理技術者(総括) / 建築(意匠) / ~~建築(構造)~~ / 電気設備 / 機械設備 )
2. 氏名  
( )

3. 資格

取得資格	取得年月日	登録番号
	(元号) 〇〇年〇〇月〇〇日	
	(元号) 〇〇年〇〇月〇〇日	
	(元号) 〇〇年〇〇月〇〇日	

○当該業務を行うにあたり関連する資格を、入札説明書別紙「総合評価落札方式における評価項目、評価基準及び得点配分」3の(※1)に示す「評価する資格」を参考に記入すること。

○担当予定技術者の保有資格を証明する書類(資格証等)及び管理技術者は自設計事務所又は自設計共同体の構成員である設計事務所に恒常的に所属していることを証明できる書類(保険証等)の写しを添付すること。

4. 業務実績

業務名	〇〇設計業務
施設名	国立大学法人〇〇大学〇〇棟
施設用途	
発注者名	〇〇大学
所在地	(都道府県名及び市町村名を記入)
構造・規模	〇造 地上〇階地下〇階 延床面積〇〇㎡
完成年月日	(元号) 〇〇年〇〇月〇〇日
業務内容	役割 : 管理技術者／主任技術者／担当技術者 業務種類 : 基本設計／実施設計

○平成19年度以降に元請けとして設計完了した入札説明書5(5)に掲げる同種又は類似業務の実績を記入すること。

○業務実績として記載した業務の内容が判断できる資料及び当該技術者が従事したことを判断できる資料を添付すること。

5. 業務成績

業務成績	有 ( 件 ) ( 平均 点 ) / 無
------	----------------------

○平成29年度以降に元請けとして履行が完了した、所管独立行政法人及び国立大学法人等が発注した入札説明書5(5)に掲げる同種又は類似業務の業務成績の平均(管理技術者、主任技術者又はこれに準ずる立場として経験したものに限る)を記入すること。

○設計業務成績評定通知書の写し及び技術者が従事した役職を判断できる資料を添付すること。

**協力設計事務所**  
【奈良先端大バイオサイエンス棟等トイレ改修設計業務】

会社名： \_\_\_\_\_

協力設計事務所の有無：    有    ・    無

法人等名	
代表者等名	
所在地	
協力内容	
延従事予定技術者数 (人日)	

- ①複数者の協力設計事務所がある場合は、別々の用紙に分けて記入すること。
- ②「協力内容」欄は、業務区分（基本設計、実施設計それぞれについて、建築（意匠）、建築（構造）、電気設備、機械設備などの別）及び作業内容（基本図作成、詳細図作成、設計計算、数量集計等の別）を記入すること。
- ③「延従事予定技術者数」欄は、担当業務区分毎に延従事予定技術者人数を記入すること。

## 技術者名等一覧

【奈良先端大バイオサイエンス棟等トイレ改修設計業務】

会社名：\_\_\_\_\_

## 1. 管理技術者

氏名	
生年月日	
所属	

## 2. 建築担当主任技術者（意匠）

氏名	
生年月日	
所属	

~~3. 建築担当主任技術者（構造）~~

氏名	
生年月日	
所属	

## 4. 電気設備担当主任技術者

氏名	
生年月日	
所属	

~~5. 機械設備担当主任技術者~~

氏名	
生年月日	
所属	

業務の理解度及び取組意欲  
【奈良先端大バイオサイエンス棟等トイレ改修設計業務】

会社名：\_\_\_\_\_

(A 4 用紙 1 枚にまとめること。)

業務の実施方針  
【奈良先端大バイオサイエンス棟等トイレ改修設計業務】

会社名：\_\_\_\_\_

(A 4 用紙 1 枚にまとめること。)

**ワーク・ライフ・バランス等の取組に関する認定状況**  
【奈良先端大バイオサイエンス棟等トイレ改修設計業務】

会社名： \_\_\_\_\_

ワーク・ライフ・バランス等の取組に関する以下の認定状況を記載すること。  
また、認定を受けている場合は、そのことを証明できる資料を添付すること。

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）に基づく認定（えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業）（※労働時間等の働き方に係る基準を満たすものに限る）	有 ・ 無
次世代育成支援対策推進法（次世代法）に基づく認定（トライくるみん認定企業・くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業）	有 ・ 無
青少年の雇用の促進等に関する法律（若者雇用促進法）に基づく認定（ユースエール認定）	有 ・ 無

(様式任意)

令和 年 月 日

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学  
学長 塩崎 一裕 殿

住 所  
商 号 又 は 名 称  
代 表 者 氏 名

印

設計費内訳書

業 務 名 : 奈良先端大バイオサイエンス棟等トイレ改修設計業務

名 称	摘 要	数 量	単 位	金 額	備 考
直接人件費					
I 一般業務		1	式		
II 積算業務追加費		1	式		
諸経費					
I 諸経費		1	式		
技術料等経費					
I 技術料等経費		1	式		
特別経費					
I 契約保証費		1	式		
II 業務実績登録費		1	式		
総合計(設計費)					

(設計価格のうち、現場労働者に関する健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の法定の事業主負担額 円)

(様式任意)

令和 年 月 日

# 質 疑 書

業務名：奈良先端大バイオサイエンス棟等トイレ改修設計業務

[住 所]

[商号又は名称]

[代表者氏名]

印

No.	質疑事項	回 答
1		
2		
3		
4		
5		

(様式任意)

## 委 任 状

令和 年 月 日

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学  
学 長 塩崎 一裕 殿

東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号  
〇〇〇〇株式会社  
代表取締役 〇 〇 〇 〇 (印)

私は、下記の者を代理人と定め、奈良先端大バイオサイエンス棟等トイレ改修設計業務に関し、下記の一切の権限を委任いたします。

### 記

委任者(代理人) 大阪市〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号  
〇〇〇〇株式会社  
関西支社長 〇 〇 〇 〇 (印)

- 委 任 事 項
1. 入札及び見積りに関する一切の件
  2. 設計業務委託契約締結に関する件
  3. 設計業務委託契約履行に関する件
  4. 業務委託料の請求並びに受領に関する件
  5. 復代理人選任並びに解任に関する件
  6. その他この業務に関する一切の件

受任者(代理人)使用印鑑



(様式任意)

## 入 札 書

業 務 名 奈良先端大バイオサイエンス棟等トイレ改修設計業務

入 札 金 額 金 円也

設計業務委託契約基準を熟知し、仕様書等に従って上記の業務を実施するものとして、入札に関する条件を承諾の上、上記の金額によって入札します。

令和 年 月 日

国立大学法人  
奈良先端科学技術大学院大学 御中

競争加入者  
[住 所]

[商号又は名称]

[代表者氏名]

印

(様式任意)

令和 年 月 日

## 辞 退 届

発注者名称	国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学		
調達案件名称	奈良先端大バイオサイエンス棟等トイレ改修設計業務		
辞退理由	～～～のため		
企業名称	株式会社		
代表者氏名	代表取締役		印

<連絡先>

連絡先部署名

連絡先氏名

連絡先住所

連絡先電話番号

連絡先E-Mail